

令和6年2月19日

日本小児科学会分科会
各 位

公益社団法人日本小児科学会
災害対策委員会委員長 清水 直樹

日本小児科学会/日本災害医学会共催ウェブセミナー
災害時の子どもに対する“Bio-Psycho-Social”な中長期的留意点について
(依頼)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日本小児科学会では、本年1月1日に発生した令和6年能登半島地震を受け、災害対策本部を設置し、被災地支援活動を継続しております。1月12日に開催した分科会の皆様との意見交換会にもご参加協力いただき、誠にありがとうございました。

発災から1か月半が経過し、これまでの災害対応と今後発生しうる小児周産期的な災害対策の課題と対応原則についての知見を、子どもをとりまく多職種の方々と市民のみなさまに向けて発信し参考としていただくことを目的に、この度、ウェブセミナー「災害時の子どもに対する“Bio-Psycho-Social”な中長期的留意点」を開催することといたしました。概要は下記の通りとなります。

つきましては、急なお願いとなりますが、貴会会員の皆様へご周知いただきたく何卒お願い申し上げます。

謹白

記

日 時：2024年2月25日（日）16時～18時

対 象 者：医療従事者、心理士、保育士、学校関係者等、行政関係者、子どもを支援する
立場にある全ての方

形 態：Web（Zoom）

参 加 費：無料

※詳細・申込方法は日本小児科学会ホームページをご確認ください。

https://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=555

以上